
tekitotekioサバイバル

トリウス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

tekidotekiオサバイバル

【NNコード】

N6623Y

【作者名】

トリウス

【あらすじ】

2011/12/25

tekidotekiは全盛期になった！
だが、裏で信が仕込んでいたのだ！

始まり

信「ようこそこの『テスゲーム』へ」

信「よし、まず一戦目、これ上

で奴らから逃げてもひがへ、撃退せねばだ」

信「それでは、また19時だ」

はじめ！

カナダの政治問題

inamarin「そうだな…」

(ブオーン) 暗黒の荒らしが10人召還された

「……………」困まれた。

そこに木刀が一つあつた

トライウス「ラッキー！」

ਪੰਜਾਬ ਦੇ ਜ਼ਿਲ੍ਹਾਵਾਂ

「アカハラ」の発音を「アカハラ」に近づける。

びゅん！どん！びゅん！どん！

暗黒の荒らしをアソビした

卷之三

暗黒の荒らしを3人倒した

一人目のリタイア

17時

靈信

れ——そこ、簡単に落ち込まないで！」

零・や・た・ね・・・」

うが
い
い
は

スタッフ！暗黒の荒のじが1本来た

「え!? 暗黒の荒らごとくがわがわつたよ、リリ子ちゃんに

!

どや、パシッ！

「いやうと「えー?」

暗黒の荒らし「ふふ・・・・ひしつ！」

(五) 五十五

卷之二十一

雪
村
拾
力
大

暗黒の荒ソーラは女女アカーノ

ପାତା ୧୦୦

卷之二

18時30分

一方 inamaris とトリウスは

inamarī「ゲームが終わるまで後30分・・・」

ପାତାଶ

(ツキハシ GAME OVER)

トリウス「りゅうとGAMEOVER・・・ふざけんな！」
in a m a r i「しかたないこと・・・がんばれ！」

トリウス「そうだな」

ファーストラウンド終了

18時50分

一方こうとのんは

こう「ふう、暗黒の荒らしなんて来ないじゃないか」
のん「あと10分・・・だね・・・」

こう「それまでがんばろう」

のんとこうは暗黒の荒らしが近くに来てるのを知らなかつた
暗黒の荒らし「フフフ・・・」

タカツタカ力・・・

こう「!..?」

のん「どうしたの?」

こう「何か・・・へるー..」

カタン

こうは金属バットを持ち

こう「かかつてこい!!」

暗黒の荒らし「よからう・・・」

こう「どおりやあああー..」

バキッキン..

暗黒の荒らし「ふふ・・・」

暗黒の荒らし「ファイア!..」

こう「あちいーこの野郎!..」

バキ..バキ..ドン..ドン

暗黒の荒らし「フフ・・・楽しかつたよ・・・またな・・・」

こう「待ちやがれ!..」

ヒュイイイイイ

のん「あー19時だ!..」

こう「おっしゃああああー..」

ヒュイイイイイ

19時になつた瞬間ライブ会場へ生き残つた人全員ワープされた

信「アウト者は一人だな・・・」

トリウス「ゲームオーバーになつた人はどうなるんだ!」

信「ゲームが終わるまで気絶しています。」

トリウス「そうか・・・」

信「次のゲームはバトルロワイアルだ!!」
tekitoeki。民一同「え・・・」

信「ルールは3人になつたら終了。」

inamaru「ふざけんな――――――!」

零「え・・・」

トリウス「がんばつてやる!」

信「次のゲームでゲームオーバーになつた人を復活させる

ヒュイイイイイン

りゅうとが復活した

りゅうと「フツカーッ!」

信「では・・・セカンドゲーム・・・スタート!」

バトル・ロワイヤル

トリウス「のん、 勝負だ」
のん「えええ！？」

（トリウスは近くにあつたレーザーガンをのんに向ける）

トリウス「これでも食らえ！」

ヒュイイイイイイン・・・ペシューンー

のん「ギヤー————！」

のんGAMEOVER

若葉「んん！？ のんGAMEOVER！？ ふざけるなあ！」

inamaru「アハハ！」

ビシャア！！！

テイルス「ギヤー————！」

テイルスGAMEOVER

りゅうと「…？」

りゅう「で、りやあー！」

ブン！

りゅうと「あらよーとおー！」

りゅう「おー、逃げるなー！」

りゅうと「これでも食らえー！」

バン！カシャキイ！

りゅう「グハア・・・」

ドサ

じゅGAMEOVER

りゅうと「おー、バットだ！」

（バットを回収した）

トリウス「三人ともGAMEOVERつて……」

若葉「ついにトリウスと戦う時がきた……」

トリウス「ヌツー？」

若葉「クラッショウ！」

トリウス「うわあ・・・止まつたあ・・・」

若葉「デスゾーン！」

トリウス「うわ――――――！」

トリウスGAMEOVER

若葉「よし、倒せた、ん？これはレーザーガン」

レーザーガンを手に入れた

若葉「よし、信のところに戻ろう」

信「ご苦労だ、どうだつた？」

若葉「一人倒しました」

信「そうか。」

続く！

バトルロワイアル パート2（前書き）

第4話の続き

バトルロワイヤル パート2

福田「！？」

雲「よし、倒してやる！」

福田「なら俺のセイバーでお前を倒してやるう！」

雲「無駄だあ！」

福田「サンダー！」

ドゴーン

雲「クツ！」

雲「デスファイア！」

福田「そ・・・そなな・・・バカナアアアアアアアア」

福田GAMEOVER

雲「ふう、一人やつつけた！」

若葉「コスモか？」

コスモ「？？」

若葉「俺の指示に従え、tekitoekiの新参だろ？」

コスモ「わ・・・わかりました」

若葉「じやあここでやられる」

コスモ「いやああああああああああああああ！」

パン！ドサ

コスモGAMEOVER

若葉「フハハハハ！アツハハハハ！」

りゅうと「よくもおおおおおお、福田おおおおおおおお

雲「君もやられたいんだね、うん」

りゅうと「わめいてんじやねえええええええええ！」

ドゴーン！

雲「・・・クツ！」

雲「アイス！」

りゅうと「グハ！」

「りゅうと」「くらえええ！」

「ド、ゴン！バーン！」

「雲、グハアア！」

「ドサ

「雲GAMEOVER

「れー」「inamarī! 勝負だ！」

「inamarī」「おk」

「れー」「くらえ！」

「シャキーンヒュン！」

「inamarī」「ほいさつと、次で終わりだからな」

「inamarī」「アルティメットマジック？！」

「ドーンゴガーリー！」

「れーGAMEOVER

「ピー

「終了」

「若葉」「信、2人やりました。」

「信」「おお、よかつたね」

「続く」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6623y/>

tekitotekioサバイバル

2011年12月1日19時49分発行